

平成 22 年 11 月 15 日

各 位

株式会社 北陸銀行

地域密着型金融の推進について

株式会社北陸銀行（頭取 高木繁雄）では、このたび「地域密着型金融の推進」について、平成 22 年度方針に基づく平成 22 年 9 月末時点での進捗状況等を取りまとめましたので、お知らせいたします。

当行では、各種セミナーや商談会の開催、金融教育の実施など地域活性化へ向けた取り組みを行っているほか、具体的な目標を掲げ推進しております。

取り組み状況の詳細については、添付の資料をご覧ください。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
北陸銀行 総合企画部 総合企画グループ
TEL : (076) 423 - 7111 川端 (内線 4172)

地域密着型金融の推進について
(平成22年9月末進捗状況)

平成22年11月



北陸銀行



北海道銀行

(1) 基本方針

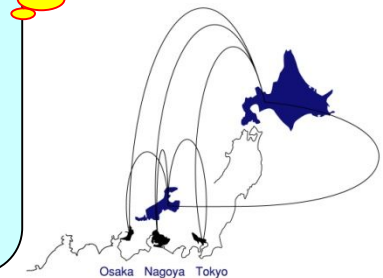
「ほくほくフィナンシャルグループ」は、地域密着型金融の本質である「地域と共に生きる」という高い志のもと、地域の皆さまのニーズにお応えし、皆さまと共に歩み、成長・発展することを目指します。

(2) 中期経営計画“Road to 10”における地域密着型金融への取組み

中期経営計画“Road to 10”（2010年4月～2013年3月）について

▶経営の3つの柱「営業力の強化」「経営の効率化」「経営基盤の安定化」を更に進めていくことを基本方針としており、このうち「営業力の強化」のために実践する“トリプルR”（Retail～親しまれる、Relation～頼りにされる、Region～地域密着）の一つとして「地域密着」を掲げております。地域の成長業種支援や、企業誘致、産学官連携の取り組み、CSRへの取り組みなどを通じて、地域金融グループとして一層地域に密着した活動を行ってまいります。さらに、地銀随一の充実した海外ネットワークを活用した海外ビジネス支援による「地域経済の活性化」を目指していくことについても重要な施策として掲げております。また、「経営基盤の安定化」のためには経営理念でもある「地域共栄」の方針のもと、地域社会への貢献を実践してまいります。

当Gの中期経営計画では「地域から親しまれ、頼りにされる金融G」を目指しています。



広域地域金融グループとしてのビジネスモデルの展開には、地域密着型金融の本質を踏まえた継続的な推進が不可欠であり、新たな中期経営計画においても重要な位置付けとしております。

Ⅱ. 地域密着型金融の重点項目と具体的取組み

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

①創業、新事業支援

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> ・「産学連携ヒアリングシート」活用により大学と取引先のマッチングを活性化し、新事業の共同研究をサポート ・技術移転支援の一環として、大学の新技术説明会を後援 ・中小企業応援センター活用による創業・新事業展開支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチャー向け投資ファンド「道銀どさんこファンド」、 「札幌元気チャレンジファンド」などを活用した創業、新事業への支援継続 ・農商工連携への取組み強化による創業、新事業支援

②経営改善支援

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> ・各種相談会やセミナーを開催し、経営改善に繋がる情報提供、各種コンサルティングを実施 ▶事業承継・M&Aセミナー（5回、参加累計235名） ▶グローバルセミナー（3回、参加累計130名） ▶ビジパ倶楽部セミナー（6回、参加累計167名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別企業に対するコンサルティング機能の発揮による総合経営支援 ・ものづくり講習会などの各種セミナー・相談会開催による情報提供 ・行員向け研修実施によるソリューションスキル強化 ・海外事務所の活用などによるタイムリーな情報提供

北陸銀行の取組み事例



とやま中小企業応援ネットワーク開所式 (22/4)

とやま中小企業応援ネットワーク設立

中小企業応援センター事業の実施機関として、当行が代表法人となり「とやま中小企業応援ネットワーク」を設立。中小企業の経営課題解決に対する支援態勢を強化。

北海道銀行の取組み事例



中小企業の課題解決を応援

中小企業応援センター事業の受託機関として、個別企業に多彩な専門家を派遣し課題解決に向けた支援を実施。販路開拓支援、海外ビジネス支援、ブランド構築支援、新商品開発支援、農工商連携支援、新連携支援、創業支援、事業継承支援、モノづくり支援、経営手法の見直し支援を行います。

Ⅱ. 地域密着型金融の重点項目と具体的取組み

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

③事業再生支援

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> 専担部署である経営改善支援室が主体となり、事業再生ファンドの活用、中小企業支援協議会との連携による事業再生支援を強化 本支店一体となった再生計画策定、進捗管理の実施によりランクアップ、ランクダウン防止を実現 	<ul style="list-style-type: none"> 企業支援対象先の他、金融円滑化に基づく貸出条件変更実施先に対する経営相談、経営指導、経営改善計画策定支援 コンサル相談会の開催、事業再生ファンドの活用、中小企業支援協議会との協調

④事業承継支援

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> 専門知識を有する本部P Bチーム、M&Aチームによる訪問提案活動を通じコンサルティング機能を発揮 T V / W e b 会議を通じた本支店間の情報交換活性化により、全行的にコンサルティング能力を底上げし、取引先支援を強化 	<ul style="list-style-type: none"> 個別企業に対するコンサルティング機能の発揮による事業承継支援、セミナー開催による各種情報提供 プライベートバンキング機能の活用、道銀経営塾による人材育成サポート、M&A支援 行員向け研修実施による事業承継ソリューションスキル強化

経営改善支援の取組み実績（平成22年度上半期）

北陸銀行の取組み状況

期初債務者数	15,775先	経営改善支援 取組み率	4.30%
経営改善支援取組み先数	679先	再生計画策定率	88.80%
再生計画策定先数	603先	ランクアップ率	8.98%
ランクアップ先数	61先		

※上記先数、比率には正常先を含んでおりません

北海道銀行の取組み状況

期初債務者数	4,791先	経営改善支援 取組み率	7.03%
経営改善支援取組み先数	337先	再生計画策定率	80.11%
再生計画策定先数	270先	ランクアップ率	10.97%
ランクアップ先数	37先		

※上記先数、比率には正常先を含んでおりません

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

①不動産担保、個人保証に依存しない融資の推進

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> ・流動資産担保融資保証制度の活用、リース会社提携による「営業者担保ローン」「機械担保融資保証制度」を活用した、債権流動化、動産、債権譲渡担保付き融資の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・債権流動化プログラムの活用、売掛債権担保融資への積極的取組み

②企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代に対し、企業評価能力、金融円滑化のための融資管理能力向上に繋がる各種行内研修を実施 ・農業経営アドバイザー資格取得や「業界の達人講座」開催による、業種別専門知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ・若手・中堅・役席向け階層研修会実施による人材育成 ・特に若年層に対しては法人融資担当者全員を対象とした研修を実施し、実態把握力、融資判断力を強化

北陸銀行の取組み事例



「建設業」関連セミナーの様子 (22/9)

■ 業界の達人養成講座

相談機能の向上を図るべく、業種別専門知識を学ぶ「業界の達人養成講座」を休日余暇セミナーとして開催。お取引先にも講師となっただき、企業の技術力や将来性を的確に評価するポイントの習得に努めました。

北海道銀行の取組み事例

■ 農業分野に対する取組み

● 「アグリ・チャレンジ」の取扱い開始 (22/4)

農業事業者様を対象とする融資新商品として取扱い開始。営農運転資金としてご利用できる短期資金と、機械や農地購入などにご利用いただける最長20年の長期資金をご用意しております。

● 「農業経営アドバイザー」資格取得支援

農業事業者様からのご相談に対応できる人材育成を強化。平成22年9月末時点での行内資格取得者は15名（地域金融機関で全国一）。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

①地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一時的な「面」的再生への取組み

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 当行グループの広域店舗網、海外ネットワークを活用したビジネスマッチングへの取組み強化、ビジネス商談会開催による情報提供 ・ 地方公共団体等との連携による、再開発事業や地域振興施策への積極的な参加 ・ 環境格付融資、私募債による金融面での環境配慮型経営の促進、エコカー導入や屋上緑化を通じた環境保全活動への取組み強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループの北陸銀行、あるいはシステム共同化を行う横浜銀行や親密地銀との広域連携、さらにグループを含めた海外ネットワークも活用したビジネスマッチングへの取組み強化 ・ 北海道の「食」特別商談会や北海道ビジネスフォーラムなど、国内外における各種商談会の開催 ・ 各種地域振興施策への積極的な取組み

②地域活性化につながる多様なサービスの提供

具体的な取組み【北陸銀行】	具体的な取組み【北海道銀行】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行内有資格によるMBA講座、次世代経営者養成講座、インターンシップの開催を通じ、地域を担う若い世代へ金融・経済知識を普及 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融経済教育活動への取組み強化 ・ 地元大学への講師派遣、インターンシップ、小中学校・高校の職場体験学習の継続実施

北陸銀行の取組み事例



■ 次世代経営者養成講座

長期的視野での地域活性化を図るべく、地域の次世代を担う若い世代を対象に、行内有資格者による「次世代経営者養成講座（全8回）」を開講。

北海道銀行の取組み事例



■ 地域の魅力・情報発信

札幌市と縁の深い彫刻家イサム・ノグチとその母をテーマとした映画「レオニー」への出資、および映画に描かれた札幌市の魅力を発信すべく、専用ポスターの掲示や試写会への協力を実施。

地域密着型金融に向けた具体的な取組み

～地域とお客さまのために～

北海道銀行

極東ロシアビジネスフォーラム2010開催

極東ロシアとのビジネス交流を目的とし、ロシアから極東地区の地元企業14社を招聘し展示商談会を開催。平行して貿易実務や商談の進め方をテーマとしたセミナーを開催し、ビジネス情報を提供も実施しました。



展示商談会での商談の様子 (22/5)

北陸銀行

ビジネス・サミット2010in名古屋

業務提携を行う大垣共立銀行と共催で、「食」と「環境」をテーマとした商談会を開催。東海・北陸地区のビジネス交流を側面支援。



2,600名超の来場者による活発な商談が実現 (22/7)

北陸銀行

ベトナム事業セミナーinハノイ

業務協力協定締結先のベトナム計画投資省と協力し、現地の法律やビジネスの最新事情に関するセミナー及び企業交流会を開催しました（百五銀行共催）。



ハノイで行われたセミナーの様子 (22/5)

北海道銀行

北海道の『食』特別商談会の開催

北海道の「食」をテーマにした商談会を札幌、函館、旭川の3都市で開催。生産現場の視察を交え、安心・安全な道産食材の商談が行われました。



農業生産者のための北海道の「食」特別商談会in上川 (22/10)

目標項目の進捗状況

北陸銀行

目標項目	22年度目標	22年度上半期実績	進捗率
債務者区分ランクアップ件数	70件	61件	87.1%
事業承継提案書作成件数	400件	173件	43.2%
研修受講者数(融資審査関連)	500人	294人	58.8%
「顧客僚店貢献運動」成功事例件数	10,000件	4,497件	44.9%
各種研修講師派遣	150件	100件	66.6%

北海道銀行

目標項目	22年度目標	22年度上半期実績	進捗率
債務者区分ランクアップ件数	45件	37件	82.2%
コンサルティング先数	400社	299社	74.7%
債権流動化、動産、債権譲渡担保融資 (査定額残高)、アグリ・ワイド実績	30,000百万円	10,858百万円	36.1%
研修会受講者数(融資審査関連)	400人	326人	81.5%
ビジネスマッチング成約件数	300件	256件	85.3%